



お問い合わせは町民課生活環境係 64-0528まで。

町民課では、まちづくり出前講座として、リサイクルゴミの分別方法などの説明を行っています。8月4日には、高齢者の生きがいと社会参加を目的とし、閉じこもりの防止や健康づくりを行って「いきいきサロン」に通う方を対象に説明を行いました。

高齢者にとってリサイクルゴミの分別などは、複雑に感じることがあるため、実際にペットボトルやプラスチック製品などを例にとりながら行われました。

5人以上集まれば、出前講座として説明に伺うほか、わからないことがあれば電話でも受け付けています。



お問い合せは町民課生活環境係 64-0528まで。

子供らを見守る隊員に新しいジャンパー 新得ライオンズクラブが「すきやき隊」に活動着を寄贈

新得ライオンズクラブ（高橋浩一会長）は8月20日、新得すきやき隊にジャンパー30着を贈呈しました。

新得すきやき隊は、ボランティアによる声かけや見守り、子育てをサポートする組織として平成18年に発足し、今年で10年目。同クラブの高橋会長は「子供達が安心して通学できるのは、すきやき隊の皆様のお陰」と今回の取り組みを実施しました。

同隊を代表して贈呈を受けた桂田勝世氏は「ジャンパーのジャンパーとして活用し、子供達をサポートする活動を続けていきたい」と話していました。



健康寿命を伸ばし いきいきとした生活を リハビリで復活！講習会

社会医療法人北斗が7月に新得クリニック（計良基治院長）内に開設した「訪問リハビリテーションさくら新得」が9月1日、保健福祉センターなごみで講習会を開催し、約20人が参加しました。

「リハビリで復活！今よりもいきいきとした生活を送りませんか？」と題し、さくら新得に勤務する理学療法士の村上拓弥さんが講演。

「健康寿命とは、健康に日常生活を送れる期間。寿命よりも健康寿命を延ばすべき」と話していました。参加者は前屈や片足立ちなど準備運動前後の回数などを比較して、適度な運動の重要性を体感していました。



地域貢献事業として法人全体で毎年様々な活動を行っており、今回はタバコの吸い殻やペットボトル等ビニール袋4袋分のゴミを拾いました。

今後も10月までの月1回ゴミ拾いを行う予定で、次回は9月15日に、拓殖公園から国道38号線までの道路で実施を予定しています。

いつでもきれいに ひまわり荘職員がゴミ拾い

社会福祉法人厚生協会養護老人ホームひまわり荘（御幸直美施設長）の職員8名が8月25日、旧ひまわり荘跡地周辺から新得温泉旅館までの道路のごみ拾いを行いました。

認知症ささえあい講座 7月27日 屈足総合会館

徘徊模擬訓練を行いました



行方不明になっている高齢者を捜し、声をかける練習を行いました。

・・参加者の感想・・

- ・見た感じでは認知症とわからない人もいるため、声掛けが難しい。お天気などの簡単なことから入っていくのが良いと思う。
- ・不安そうな表情の人はどうしたら良いのか？興味があることを話題にすることが良いのではないかな。



声掛けの練習中です

・・講師から・・

「認知症の方」と構えて話をすると、それは相手にも伝わり、会話や笑顔が生まれません。笑顔でいつもどおりに話して下さい。



講演会「どう接したらいいの？」～認知症の方への対応について～

講師 濱 功之 氏（医療法人社団博愛会 介護老人保健施設あかしや）

誤解や偏見を持たず、あなたが認知症になったら、どう接してほしいかを考え接しましょう。認知症の問題行動ばかりを見ていると、その人の全体をみることが出来ません。言ってもわからないからと思わず、本人と話をして下さい。

事前登録が安心！！

徘徊の心配のある方は、SOSネットワークシステムに登録しておく素早い対応が可能です。保健福祉課で登録できます。

対応のコツは、5つの「あ」と3つの「さ」

あせらず・あわてず・あきらめず
・明るく・温かく
さわやかに・さりりと・さりげなく

捜索はためらわず警察へ連絡を！！

新得警察署 64-0110
生活安全課 井元 健二 係長

行方不明者の捜索が遅れると捜索範囲が広くなり、発見しにくくなります。遠慮せずに早く連絡してください。

出前介護講座に伺います（新得町ケアマネジャー連絡会）

しんとく介護ガイドブックを使い、出前講座を10月から行います。介護が必要になっても、安心して自分の家で生活するための介護サービスの内容や受け方をわかりやすくお伝えします。各地域の公民館などに伺いますので、ぜひ、保健福祉課在宅支援係へお申込みください。

